令和４年度　かずさ水道広域連合企業団水道事業会計補正予算案の概要

かずさ水道広域連合企業団

本補正予算案は、電気料金の値上げに伴う動力費の補正のほか、公募型プロポーザル方式の契約に係る準備期間を確保するため、債務負担行為３件について補正しようとするものです。

１　収益的収支　　（３条予算）

水道用水供給事業の部　　（単位：千円・税込み）

	既決予定額 (A)	補正予定額 (B)	計 (A)＋(B)
水道事業収益	6,720,384	0	6,720,384
営業収益	6,438,303	0	6,438,303
給水収益	6,408,975	0	6,408,975
受託工事収益	0	0	0
その他営業収益	29,328	0	29,328
営業外収益	282,081	0	282,081
受取利息及び配当金	2	0	2
他会計補助金	2,112	0	2,112
長期前受金戻入	277,872	0	277,872
雑収益	2,095	0	2,095
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0
特別利益	0	0	0
水道事業費用	6,501,047	93,000	6,594,047
営業費用	6,199,547	93,000	6,292,547
原水及び浄水費	2,756,043	0	2,756,043
送水費	701,343	93,000	794,343
総係費	335,700	0	335,700
減価償却費	2,386,188	0	2,386,188
資産減耗費	20,273	0	20,273
営業外費用	279,240	0	279,240
支払利息及び企業債取扱諸費	78,626	0	78,626
雑支出	183	0	183
消費税及び地方消費税	200,431	0	200,431
特別損失	13,260	0	13,260
予備費	9,000	0	9,000
収支差（税込み）	219,337	△ 93,000	126,337
純損益（税抜き）	130,170	△ 84,545	45,625

【収益的収支に係る補正の説明】

水道用水供給事業の送水費において、電気料金に計上される燃料費調整額が、火力発電所の燃料である石炭及び天然ガスの輸入価格の高騰により上昇傾向となり、電気料金の値上げが続いていることから、9,300万円の増額補正をするものです。

２　債務負担行為

（１）水道事業の部

【追加　２件】

事　　項	期　　間	限度額
会計システム等構築及び保守・運用等業務委託に係る経費	令和１０年度まで	79,680千円
水道料金等徴収検針業務委託に係る経費	令和１０年度まで	2,774,000千円

公募型プロポーザル方式の契約に係る準備期間を確保すること及び事業期間が複数年度に渡ることから追加するものです。

（２）水道用水供給事業の部

【追加　１件】

事　　項	期　　間	限度額
会計システム等構築及び保守・運用等業務委託に係る経費	令和１０年度まで	19,920千円

公募型プロポーザル方式の契約に係る準備期間を確保すること及び事業期間が複数年度に渡ることから追加するものです。